

第 445 回 例 会

23年1月28日

本日のプログラム

- ・ガバナー公式訪問
国際ロータリー第2660地区 松本 新太郎 ガバナー
- ・ソング 「それでこそロータリー」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

次回(2月4日)のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 近藤 嘉一 会員
「研究開発のお話し Part 9」
～研究開発に影響を及ぼす内部要因～
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

2月の例会予定

- ◎ 4日 卓話 近藤会員
- ◎ 11日 休会(祝日)
- ◎ 18日 卓話 中井会員
- ◎ 28日 クラブフォーラム(国際奉仕)

先週(1月21日)の例会報告

■会長の時間

先週15日大安の土曜、故柴田龍彦先生のお葬式にクラブを代表して幹事とともに参列し最後のお見送りをさせていただきました。当クラブからは対の供花と弔電を打たせていただきましたが、クラブ規定の香典はご辞退されました。真言宗のお葬式でしたので、音楽も鐘の音色も静かで、お経も聴き取り易く、安らかで穏やかな、とても良いお葬式でしたが、恐らく当日まで涙が枯れるほど泣かれたお嬢様が気丈に振舞われていた姿がとても不憫でした。出棺前のお花入れをさしていただきましたが、その苦しそうな顔を見た時は、先生の無念さが思われ溢れる涙を堪えることが出来ませんでした。きっと天国から残されたご家族の皆様のことを見守られていると思いますが、ご冥福を改めて心からお祈り申し上げます。

出棺のあと出町柳まで足をのばし、糺の森を抜けて下鴨神社へも参拝させていただきました。その後鴨川べりを歩きながら、「京大時代、柴っちもここを散歩して青春してたんやなあ〜」「一緒に〇〇したよねえ〜」「何で早く逝ってしまったん?」「本当に色々有難うねえ」などと川のせせらぎを見つめながら思い出にひたり語りかけていたら…気付くと3時半。下鴨から三条まで歩いていました。

改めて「偲ぶ会」をしたいと思いますが、先生の事務所にご相談して行う仰々しいものでなく、当クラブの会員だけでワイワイ偲ぶ方が明るい先生のキャラクターに合っていると思います。あくまで私見ですが、お手元にある先生と一緒に撮った写真を持ち寄ったり、エピソードを披露したりするような会にしたいと思います。チャーターメンバーの柴田先生の残した功績は本当に大きく、途中入会の会員にも是非知っておいただきたいと思うからです。フラワーフェスタのクラブ紹介パネルも北阪さんとお二人で作ったものです。お渡しすることは叶いませんでしたが、ちょうど先生のポールハリスフェローの認証状とバッチも事務局に届いていました。

四十九日を過ぎた春先の夜例会に合わせ、ホテル例会場かどこかのレストランでと思っておりますので、皆さんのご意見を伺って、決めたいと思います。天国から見ている先生に恥じないクラブにすべく、ますます一致団結して頑張りましょう。

【来客紹介】 1名

【出席報告】

23年1月21日(第444回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
27名	1名	21名	5名	80.77%

【幹事報告】

〔メールBOXに配布〕 今週はありません

〔回覧資料〕 他クラブより例会変更のお知らせ(大阪天王寺RC)

ニコニコ箱(1月21日)

秋山 千尋 =証券業界のジンクスでは、卯の年「兎は跳ねる」という事で株価は上り景気は良くなるとの事。戦後5回目の「卯の年」は十二支の中で3番目に景気の良い年だったそうです。ジンクス通りになる事を祈る次第です。

花谷 尚嗣 =ちょっと嬉しいことがありました。息子が中学受験に合格しました。奥様ご苦労様でした。

川上 大雄 =大阪って寒いですけど、(仙台より)ぬくいですね。

森本 良嗣 =しまった。メガネ忘れまして。

鈴木 正明 =・今年はとても寒いです。

・今年も一年頑張ろうと思っています。

玉置 栄一 =昨年5月に病に倒れたパートナーが回復しつつあります。ちょっと暗い時を抜け出せそうです。

吉田 正信 =今年もよろしくお祈りします。(新年のあいさつ忘れてました)

【SAA報告】	ニコニコ箱	本日計 7000円	今年度合計 3855616円
---------	-------	-----------	----------------

卓話(1月21日)

「C型慢性肝炎について」 榎本 仁 会員

◎C型慢性肝炎とは

放置しておくと、長い経過のうちに肝硬変や肝がんに行進しやすいことが知られています。現在わが国には100人に1～2人の割合で、C型慢性肝炎の患者さん、あるいは本人も気づいていないC型肝炎ウイルスの持続感染者(キャリア)がいると推測され、“21世紀の国民病”とまでいわれています。

◎ペグインターフェロン・リバビリン併用療法

《よくみられる副作用》

・初期症状(1週間以内)

インフルエンザ様症状(発熱・悪寒・全身倦怠感・頭痛・関節痛など)

食欲不振、吐き気など

発疹、かゆみなど

・中期症状(2～12週間)

全身症状(微熱・倦怠感)

消火器症状(腹痛・吐き気・便秘・口内炎など)

・後期症状(3ヶ月以降)

脱毛

《特に注意が必要な副作用》

・次のような症状がみられたら早めに主治医に連絡しましょう。ペグインターフェロン・リバビリン併用療法の副作用には、頻度は高くありませんが、早めの適切な処置が必要なものがあります。

不眠が続く、イライラ、気分が落ち込む

咳、息切れ、微熱

動悸、汗をかきやすい、むくみ

《注意が必要な検査値》

・貧血(ヘモグロビン減少)

・白血球減少、好中球減少

・血小板減少

・肝機能障害(AST・ALTの異常)

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30～13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか